

平成 24 年 6 月 23 日

2012（平成 24）年度 第 1 回 中国地区英語教育学会 理事会

日時：2012（平成 24 年）6 月 23 日（土）12:00～13:10

場所：広島大学 教育学部 2 階第二会議室

○ 出席者：足立和美，猫田英伸，飯島睦美，宮迫靖静，高橋幸子，高塚成信，能登原祥之，渡部靖徳，高橋俊章，竹野純一郎

開催に先立ち，高塚会長から挨拶があった。

報告事項

1. 全国英語教育学会理事会

[別紙 1]

高塚会長より，平成 24 年度第 1 回全国英語教育学会理事会が，平成 24 年 3 月 24 日に関西大学で開催され，中国地区英語教育学会からは，高塚会長（理事），宮迫副会長（理事），竹野事務局長（幹事）が出席を行った旨，報告がなされた。また，事務局より，別紙 1 に基づき，理事会の内容と，次回の全国英語教育学会理事会は，8 月 3 日に開催される旨報告がなされた。

□ 別紙：平成 24 年度全国英語教育学会第 1 回理事会 議事録 [A4 5 枚]

2. 第 38・39 回全国英語教育学会での課題研究フォーラム（中国地区担当）

[別紙 2]

事務局より，別紙 2 に基づき，中国地区教育学会が担当する課題研究フォーラムのテーマおよび担当者について報告がなされた。

□ 別紙：第 38・39 回全国英語教育学会での課題研究フォーラム（中国地区担当）[A4 1 枚]

3. 第 43 回中国地区英語教育学会

事務局より，第 43 回中国地区英語教育学会・研究発表会において，事前参加申込数（61），発表件数（28）である報告がなされた。

4. 第 42 号中国地区英語教育学会研究紀要

猫田紀要編集委員長（島根大学）より，第 42 回中国地区英語教育学会研究紀要の編集について報告が行われた。学術論文賞候補者，教育論文賞候補者については該当者がいなかったことが報告された。

協議事項

1. 2011 年度会務報告・会計報告

[資料 1・2]

事務局より，資料 1・2 に基づき，2011 年度会務報告・会計報告について説明がなされ，協議が行われた。協議の結果，原案通りとすることとなった。なお，報告された会計については，会計監査である猫田先生（山口大学），書面で平本先生（安田女子大学）から，誤りがないことが報告された。

□ 資料：中国地区英語教育学会 2011 年度（平成 23 年度）会務報告 [A4 1 枚]

資料：中国地区英語教育学会 2011 年度（平成 23 年度）会計決算報告書 [A4 1 枚]

2. 2012 年度事業案・予算案

[資料 3・4]

事務局より、資料 3・4 に基づき、2012 年度事業案・予算案について報告および説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、原案通りとすることとなった。

- 資料： 中国地区英語教育学会 2012 年度（平成 24 年度）事業案 [A4 1 枚]
中国地区英語教育学会 2012 年度（平成 24 年度）予算案 [A4 1 枚]

3. 平成 25・26 年度役員改選

[資料 5]

高塚会長より、資料 5 に基づき、平成 25 年～26 年度の中国地区英語教育学会の役員について意見交換が行われた。協議の結果、修正を加えて総会に提案することとなった。あわせて、中国地区英語教育学会研究紀要編集委員について意見交換がなされ、委員が選出された。

- 資料： 中国地区英語教育学会役員（平成 25 年～平成 26 年）[A4 1 枚]
補足： 第 8 条 役員はつぎのようにして定める。（中国地区英語教育学会会則）
 - 1 理事および会計監査は総会において選出する。
 - 2 会長および副会長は理事会において互選する。
 - 3 名誉会長、顧問は理事会の議を経て、総会の承認を受けて決定する。
 - 4 事務局長は会長が任命する。なお、会長の任命により、事務局には、複数の事務補佐を置くことができる。

『中国地区英語教育学会研究紀要』編集委員会規程

- 1 編集委員会は、会員の中から理事会の選出する 6 名の委員によって構成する。

4. 全国英語教育学会 40 周年記念特別誌（仮称）編集委員

[別紙 3]

事務局より、別紙 3 に基づき、全国英語教育学会 40 周年記念特別誌（仮称）について説明がなされ、中国地区から推薦する 2 名の編集委員を選定した。

- 別紙： 『全国英語教育学会 40 周年記念特別誌（仮称）』構想（案）[A4 2 枚]

5. 第 44 回中国地区英語教育学会の開催

[別紙 4]

事務局より、平成 25 年第 44 回中国地区英語教育学会研究大会について報告がなされ、協議が行われた。協議の結果、第 44 回中国地区英語教育学会の開催に関しては、山口県が担当を行うことで原案通りとなった。日程と場所に関しては、あくまで予定であり変更の可能性があることが付加された。

- 別紙： 第 44 回中国地区英語教育学会の開催 [A4 1 枚]
補足： 第 44 回中国地区英語教育学会
平成 25 年 6 月 22 日（土） 山口大学教育学部（予定）
確認： 中国地区英語教育学会研究大会の開催順序；「広島→山口→島根→鳥取→岡山→広島」

6. 研究紀要論文の公開と学会での発表の義務付け

[別紙 5]

事務局より、別紙 5 に基づき、中国地区研究紀要(41 号以降)を Cinii で公開している件、および、研究紀要の学会での発表の義務付けについて説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、40 号以前の研究紀要も Cinii で公開する方針となった。来年度 4 月の研究発表会案内の発送時に、中国地区英語教育学会会員に論文の公開の可否を尋ねる文書を同封し、併せて HP でも公示することで周知することとなっ

た。なお、論文著者からは、公開を許可しない場合のみ連絡を受ける手続きを行うことを確認した。中国地区研究紀要投稿における学会での発表の義務づけについては、今まで通り義務付けることとなった。

□ 資料： 研究紀要論文の公開と著作権の取り扱い [A4 1枚]

7. 旅費と謝金の支給に関する申し合わせ

[別紙6]

事務局より、別紙6に基づき、旅費と謝金の支給に関する申し合わせについて説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、一部修正した形で承認された。今後は、理事会での申し合わせの内容は、旅費や謝金だけではなく、重要なことについては申し合わせ事項として記録に残していくことが確認された。

□ 資料： 旅費と謝金の支給に関する申し合わせ [A4 2枚]

8. 学会参加費に学部生特別割引価格を適応する件

[別紙7]

事務局より、別紙7に基づき、学会参加費に学部生特別割引価格を適応する件について説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、学部生だけでなく、大学院生、一般についても非会員の当日会費に関しては減額することが承認され、総会で周知することとなった。減額後の非会員の当日会費は、学部生・大学院生が1,000円、一般が2,000円となった。なお、この内容も申し合わせ事項に残すことが確認された。

□ 資料： 学会参加費に学部生特別割引価格を適応する件 [A4 1枚]

9. その他